

森下さち子ニュース

【2011年12月号】

和歌山市鳴神1145の6 TEL (474) 6556
市議員団ホームページ <http://jcpwky.sakura.ne.jp/>

12月




12月議会が終了しました

12月議会は11月28日に開会され、市職員の給与改定にかかわる議案を先に採決しました。また、続いて一般質問、各常任委員会での審査の後、12月16日に提出された予算や議案の採決を行い閉会しました。

下水道使用料

また値上げ！

4年前の39.3%という大幅な料金改定に続いて、来年4月から7.9%の改定が賛成多数で可決されてしまいました。

月に20㎡使用されるご家庭で、月に214円、年間で2568円上がることとなります。この料金は中核市中5位、しかし、普及率はワースト1です。市は料金値上げの根拠を下水道整備に見合う使用料が不足している、つまり接続

率を上げることができなかったからだと説明しました。基盤整備が著しく遅れている和歌山市にあつて下水道の整備はなかなか進まず、高齢化に伴い接続を断念せざるを得ないのが現状ではないでしょうか。今回の不足分は一般会計で補填し、市民に転嫁するべきではないと反対討論で指摘しました。



今年の秋は温かいとっていたのが嘘のように、真冬並みの寒波が和歌山市にも来ています。今年の冬至は22日。ゆず湯に浸かり、カボチャを食べると冬を乗り切れるという習わしですが、みなさんはどんな冬至を過ごされたのでしょうか？

今年は3月11日の東日本大震災、大津波や原発事故と本当に辛いことが起きてしまった1年でした。被災地のみなさんの思いは今も癒えることがないと思います。しかし、その分、日々の何気ない、普段通りの毎日を過ごせることの有り難さに気付かされた1年でもあったのではないのでしょうか。一日も早い復興を願い、力を合わせたいものです。

この1年本当にお世話になりました。どうか良いお年を。

議会報告

森下さち子一般質問



学童保育(若竹学級)に一人あたり4000円の利用料

小学校低学年の児童が放課後、利用する学童保育「若竹学級」は、これまで無料でおやつ代などの実費のみが保護者負担となっていました。子育て世代の経済的負担を軽くするという意味でもずいぶん助かっているとの声を多く聞いています。



市は来年7月から利用料を徴収するとして、この12月議会で条例提案しました。私は和歌山市の子育て支援策の目玉として無料を堅持し続けるべきであると有料化を断念するよう求めましたが、最終日、賛成多数で可決されました。

市はすべての若竹学級へのエアコンの設置(今年度中)、開設時間のさらなる延長、指導員の待遇改善などを同時に実施するとしています。

また、一人あたり4000円の利用料について、兄弟姉妹がいる場合は半額の2000円になることや所得による減額制度なども検討するとしています。

中学校給食について

市教育委員会は今年1月に立ち上げた中学校給食協議会をこの10月までに5回開催しました。協議会は10月24日「家庭弁当と給食を選択できるデリバリー方式が望ましい」との意見具申をまとめました。市教育委員会はこの具申を受け「来年10月をめどに選択式デリバリー方式での実施を目指す」との見解を明らかにしました。

私はデリバリー方式を採用している他の自治体を調査し、適温で提供できないことや汁物や麺類などは出せないこと、注文制なので全員に提供できないことなどを明らかにしました。その上で親子方式や自校方式など小学校で提供している給食と同じものを中学校でも提供することが教育委員会の姿勢として求められることを指摘しました。少しでも早く給食を実施してほしいと願う保護者の願いに寄り添いつつ、内容を豊かにしてこそ中学校給食の意味があります。来年10月の実施までの間、さらによりよい給食への可能性を探るよう求めました。



こんにちは!

前県会議員

藤井健太郎です

今年も早、師走、何かと気ぜわしい時期となりました。政治の世界を眺めると民主党野田政権はこの年末に国民への悪政押し付けを一気に突き進めようとしているようです。



消費税・所得税・住民税などの庶民増税に加えて年金の切り下げ、医療費や介護保険の負担増大などで国民のくらしを破壊し、その一方で大儲けしている大企業の増税をすすめ、危険きわまりない「原発」を海外輸出するなど、これまでの歴代政権ができなかったことを一気にすすめる企てがすすめられています。

それに加えて「TPP」参加問題です。環太平洋連携協定の英語訳の頭文字をとったものですが、アメリカ主導で、参加国の貿易関税の撤廃とアメリカの企業が自由に活動できる国づくりをすすめるものとなっています。

日本の農業、食の安全、医療保険制度、中小企業育成などが破壊され国民のくらしや地域経済にとりかえしのつかない事態を招くことにもなりかねません。悪政ストップに向けて、ますます忙しくなりそうです。

(ふじい けんたろう)

秋のバスツアーに行ってきました

(森下さち子ブログより抜粋)

<http://sigidan.exblog.jp/i4/>



11月23日(祝)、滋賀県の湖東三山へバスツアー(日本共産党東ブロック後援会主催)に行ってきました。



後援会のバスツアーは久しぶりの取り組みでした。東部地域に住む方のつながりや有田市や海南市からも参加があり有難い限りでした。

朝8時過ぎに和歌山を出発し、滋賀に到着したのは11時26分。最初に訪ねたのは西明寺というお寺です。このお寺は平安時代834年に建てられ、織田信長の比叡山の焼き討ちを逃れ現存しているそうで、本堂が国宝第1号に指定されています。

次に訪ねたのが金剛輪寺。ここに安置されている仏像のうち秘仏本尊聖観世音菩薩は奈良時代の高僧行基菩薩が彫刀を進めると途中で血が流れ落ちたことから、その時点ですでに魂が宿ったとして粗彫のまま本尊として安置したそうです。残念ながら開帳されていませんでした。「生身の観音様」の姿を見るには年に一度のご開帳を待たねばなりません。

お昼には、一休庵で近江牛と豆腐御膳をいただき、百済寺と永源寺に向かいました。ところが、祝日で紅葉シーズンとあって、行楽客でいっぱい。車の渋滞などもあり時間の関係で永源寺は諦めざるを得ませんでした。また、機会があれば是非訪ねてみたいお寺です。

参加してくださったみなさん、ありがとうございました。



田中恵子さんに寄せて
みなさんは年に1回以上検診を受けていらっしゃるでしょうか。先日、大切な仲間が59歳の若さで突然亡くなりました。11月のバスツアーにも参加してくれ、普段と変わりなく話していたのに……です。後から聞くとき慢性的疾患を抱えていたのに、必要な薬を飲まず、無理を重ねていたということでした。「後悔先に立たず」なのですが、今さら考えてもどうしようもないことを何度も考えてしまいます。自分の



体は自分で守るといふことは基本ですが、回りでも声を掛け合っていたら……私自身も同じ女性としてもっと彼女に声をかけるべきだった……と残念でなりません。
いつまでも若々しく、元気でいるためにも自分の体の声を聞き、自分を大切にしなければならぬと思っただ次第です。そのことがひいては回りの方を大切にできると思うのです。
おけいちゃん、お疲れ様でした。今までありがとう。心よりご冥福をお祈りします。



なんでも生活相談

事前のお電話をお待ちしています。
市役所控え室
TEL 435-1113
毎水曜日
午後1時～4時
花山の森下事務所
TEL 475-8122

